

情報公開文書

課題名 : 医療関連機器圧迫損傷予防への取り組み

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2026年3月31日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2024年5月～2026年1月にA6東病棟に整形外科疾患で入院された患者さん

2. 研究目的・方法

当院A6東病棟では主に整形外科疾患を有する患者さんを受け入れております。医師の指示により、弾性ストッキング・弾性包帯・フットポンプの使用による深部静脈血栓塞栓症予防に努めていますが、入院の経過によっては各種機器の使用が原因となり皮膚トラブルが発症することがあります。

それらを予防するため、当病棟では皮膚トラブルを起こしやすいリスク要因の分析を行い、皮膚や栄養状態の観察や適切な保湿剤の使用を行うなどの取り組みを2024年5月より開始しました。今回の取り組みが医療機器関連圧迫損傷予防につながることを患者さんの診療記録などから後方視的に調査、分析を行い、皮膚トラブルによる合併症を予防し、患者さんが一日でも早くご自宅に退院できるように看護していきたいと考えています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

A6東病棟に入院された患者様の、年齢・疾患名・治療内容・血液検査データ・医療機器の使用状況・日常生活自立度・歩行状況・安静度・皮膚の観察結果等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター A6東病棟看護師 大谷篤史(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中央区富塚町328

電話: 053-453-7111(病院代表)